

六甲高山植物園 花盛り！ 約 6,000 株の「クリンソウ」が見頃です

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:寺西公彦)が六甲山上で運営を行っている六甲高山植物園では、約 6,000株(300㎡)の「クリンソウ」の群落が見頃です。

クリンソウは山麓の湿地に生える多年草です。高さ60～80cmの花茎に5段ほど輪生してたくさんの花をつけます。日本のサクラソウの仲間では最大のもので、咲き上がった様子が仏塔の九輪に似ているところから九輪草と名づけられています。一面に紅紫色の花が咲く様子は壮観で、木道を歩くと花畑のなかを歩く気分が味わえます。現在見頃で、5月末までお楽しみいただける見込みです。

朝ドラマの主人公のモデルである牧野富太郎博士が開園当初に来園した様子の写真や直筆の書・手紙、図、書籍などを約200点展示している、【六甲山ボタニカルフェア】六甲高山植物園開園 90 周年特別企画「牧野の足あと～神戸で見つける博士と植物～」も8月15日(火)まで会期を延長して、好評開催中です。



◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137
住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】～11月23日(木・祝) ※休園日あり。HPをご確認ください。

【開園時間】10:00～17:00

【入園料】大人(中学生以上)900円/小人(4歳～小学生)450円【駐車場】1,000円

※荒天等により、営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。